

## ドボク管理 設計部門

# 異業種からの転職

今回はこれまでと趣を変え、別の業種から我々の業界に転職してきた、途中入社の子員の話インタビュー形式で紹介しす。

聞き手: まずは前職をお聞かせください。

技術部K: クルマ関係の販売店に勤めていました。

聞き手: 差し支えなければ学生時代の専攻は?

技術部K: 某大学の経済学部で経営情報を学んでました。

聞き手: 弊社に転職するきっかけは何だったのですか?

技術部K: 前の職場では、生命保険も販売していたため、自己啓発としてファイナンシャルプランナーの資格を取得したことをきっかけに保険会社への転職を模索するようになっておりました。そんな折に、知人からドボク管理の紹介をいただき土木業界にも興味を抱いたのがそもそのきっかけです。

聞き手: 入社して研修以外にしたことは何ですか?

技術部K: 総務課に配属されて、電子入札を担当しました。

聞き手: 入社して最初に戸惑ったことがあれば教えてください?

技術部K: 上司部下とも「～さん」と呼び合うフレンドリーな社風に最初驚きましたが、いいなと思いました。

聞き手: 現在の部署は?

技術部K: 技術部設計課で橋梁補修設計業務を主に担当しております。

聞き手: まったく別な業種から飛び込んできて、仕事上困ったこ



ともあったと思いますが、大変なことはありませんか?

技術部K: 総務課から技術部に異動になってからは、聞きなれない言葉や難しい計算等に戸惑いました。やってみて思うのは、物理学や数学だけでなく、報告書を書く国語力、発注者・関係機関とのコミュニケーション力、図面を描く絵心、現場での体力等オールマイティーな能力が必要なところなんです。

聞き手: 入社して直接の仕事以外で、記憶に残っていることがあれば教えてください

技術部K: 社内で2チーム編成して真駒内のサーモン駅伝に参加したことです。長距離を走ったのはおそらく高校の時以来でしたが、意外と走れることに気が付き楽しくなりました。毎年タイムを更新するのが目標です。

聞き手: 前職の経験が活かせることはありますか?

技術部K: 橋梁補修設計のように、対象物の状態を把握し最善の提案をするという面では、前職と共通する部分であるので馴染みがあることです。どちらも、安心安全な交通サービスを提供するという使命感が一致しますね。



聞き手: 現在の仕事で楽しいことは?

技術部K: クルマ関係と違い、構造物は100年ですから、自分の業績が永く地図に残るのは光栄です。全道各地色々なところへ出張できるのも楽しいですね。出張先で美味しいものを食べるのが一番の楽しみです(笑)

聞き手: これからやってみたい仕事はありますか?

技術部K: 体力が続く限り今の仕事の技術をひたすら磨きたいです。老後は、仕事ではありませんが合気道の師範になりたいです。

聞き手: この先の目標などあればお聞かせください

技術部K: 現在ドボク管理では異業種からの転職者が数名おりますが、私が初であり最年長でもあります。ですので、あとに続く後輩達のためにも、専門分野でない途中入社でもやれるということを示さなければいけない立場だと思っております。まずは、技術士の資格を早く取得して業務を統括できるようになることが今の目標です。

(聞き手は本誌編集長)



写真はイメージです



支店が入居している建物



情報誌の取材で栗山町へ



転職後に職場のチームで参加したマラソン大会